

新潟県議会議員一般選挙公報 南魚沼市南魚沼郡選挙区

新潟県選挙管理委員会

現場主義!! 愛する故郷を守ります。

—ふるさとの、あなたの「思い」を県政に—



- 命をつなぐインフラ・道路整備、災害に強い河川・砂防に力を入れ、県民の生命・財産を守ります!!
 - 魚沼圏域の医療・福祉の充実を進めます!!
 - 新潟県内の産業と地域資源「地域ブランド」を発信します!!
 - いじめや虐待から子どもたちを守り、希望をもって学べる教育環境をつくります!!
 - 女性が出産・子育てをしやすい環境を整備し、首都圏から新潟県に移住しやすい施策をすすめ、地方創生と人口減少対策を進めます。

最終街頭演説会 4月6日(土) 18時より 場所: 六日町駅角 商工会館入口付近

まつ
ぱり
まつぱり

石坂ひろしが取り組む6つの政策

- その1 防災では** 災害の危険性が高い山林や河川の整備と、老朽化した橋梁の架け替えに取り組みます。

その2 産業振興では 水力発電や木質バイオマスなど、再生可能なエネルギーを農業や産業に活用する研究を進め、環境に優しい地域づくりに取り組みます。

その3 子育て教育では 子育て支援、学校の環境整備と一人一人の個性に合った教育、南魚沼の食を活かした食育の推進、遠方から通学する生徒への交通費の助成などに取り組みます。

その4 農業では 食味優先の稻作を推進し、圃場整備における2割園芸導入の見直しを図ります。

その5 医療福祉では 地域医療を守る病院に対し、人材育成や設備投資の助成拡大に取り組みます。

その6 観光では 地域の特徴を活かした景観整備とスポーツ振興に必要な施設の整備、さらに広域災害時に避難所として活用できる県立アリーナの誘致を目指します。

- 「南魚沼を活気と魅力あふれる地域」につたじ。」「若者の声を県政に反映する。」「口の当たりなし所を政治の力で明るくしたじ。」この申請で、昨年6月の県議会議員補欠選挙に立候補しました。当選後市民の皆様からの声をもとに活動した結果、
- 高校のエアコン費用が、P-TAの負担から県の負担になりました。
- 今まで出なかつた高床式住宅の介護用工事に補助金が出ることとなりました。



自由民主党
いし ざか
石坂ひろし

県政に勇氣 南魚沼に元氣

- 議会の情報公開で、政治に元氣**
「にいがた県議会だより」を改め、議員の発言内容、議案への賛否などの、見える化をすすめます。

きめ細やかな教育で、子どもたちに元気
小・中学校の30人以下学級を早期実現し、先生が子ども一人ひとりに目配り・気配りできる環境を作ります。育児の孤立化を防ぐ相談・支援体制と経済的負担を軽減する公的支援を拡充します。

雇用
地域循環型経済で、若者や地場産業に元気
若者の起業を支援し、「地産地消」による地域循環型経済の構築で、地場産業を盛り立てます。国内外への情報発信を強化し、本県民観光の充実により、観光客を呼び込みます。

農業
家族経営守り所得の向上で、農業に元気
農は地域の礎です。98%を占める家族農業を守ります。農業と加工業、商業との連携による「農業の6次産業化」で、農家と町工場、地域社会がともに成長します。

持続可能な医療・福祉で、地域住民に元気

原発
再生可能エネルギーを推進し、新たな地場産業に育てます。
今後の柏崎刈羽原発再稼働を議論するのは、この選挙で選ばれる議員たちです。私は、故郷の暮らしを脅かす原発の再稼働には断固として反対します。

“数の力”より “当事者の声”
を反映させます。



ひぐち

1961年 南魚沼市
1980年 六日町市
2006年 塩沢町
2015年 北里大町
PPA
2018年 38年

脱原発社会へ

柏崎刈羽原発再稼働に反対し、再生可能エネルギーで地域経済を活性化します。



ひぐち秀敏プロフィール

1961年 南魚沼市（旧塩沢町）生まれ
1980年 六日町高校卒業後、新潟県に入職
2006年 塩沢小学校PTA会長（2期）
2015年 北里大学保健衛生専門学院
PPA副会長（3期）
2018年 38年間に亘った新潟県を退職

A black and white portrait of Hidetoshi Higuchi, a middle-aged man with short, light-colored hair, wearing dark-rimmed glasses, a dark suit jacket, a white shirt, and a patterned tie. He is smiling at the camera. The portrait is set against a plain, light background.